

平成28年度 福山大学第1回 FD 研修報告

大学教育センター教育開発部門

平成28年6月15日(水)、今年度の第1回 FD 研修を大学会館3階 ICT 教室 CLAFT とホールで「平成27年度の教育振興助成金対象研究の成果発表・情報共有」をテーマとして実施しました。

発表の内容は次の通りです。

1. 特色ある教育方法開発助成金

No.	申請代表者		研究テーマ
	学 科	氏 名	
1	①スマートシステム	◎香川 直己	C e r e z o を活用した福山大学工学部版 Open Course Ware (FUE-OCW) の構築 (Aプロジェクト) 具体的取組 (1) プラットフォームおよび初期コンテンツの作成 (2) 運用組織「学生と一体となったワーキンググループ」の形成 プロジェクトリーダー 香川直己
	②スマートシステム	田中 聡	
	③スマートシステム	沖 俊任	
	④機械システム	内田 博志	
	⑤建築	伊澤 康一	
	⑥建築	酒井 要	
2	①大教センター	◎鶴崎 健一	福山大学における ICT 活用による教材開発と学修支援 (Bプロジェクト) テーマ (1) 本学学生のための ICT を活用した初年次教育用科学教材の開発 (2) 大学初年次教育における ICT を活用した双方向型学修支援と学修評価 (3) 異なる ICT 環境における授業や授業外学修のあり方の検討 (4) 薬学部新入学生の Cerezo を用いた基礎学力分析 (5) 生物工学科における ICT を活用した学修支援の試み プロジェクトリーダー 鶴崎健一
	②経済	筒本 和広	
	③メディア	内垣戸貴之	
	④薬	石津 隆	
	⑤生物	太田 雅也	
3	経済	高阪 勇毅	仮想市場における株式取引体験学習の実施
4	心理	青野 篤子	学科横断的的学生サポーター養成プログラムの開発に向けて
5	建築	佐々木 伸子	びんご建築女子育成計画 — 女子学生のキャリアデザイン教育の実践 —
6	情報	中道 上	学生主体のクラウド型資格取得支援フレームワークの構築
7	情報	池岡 宏	複数のHMDを用いた対話型AR教育支援システムの開発
8	情報	金子 邦彦	学生の自発的成長を促進する学習成果・個人診断チャート自動生成システム — ラーニング・アナリティクスとルーブリックの多面的展開 —
9	情報	山之上 卓	情報倫理ビデオの導入とCerezo との連携
10	薬	石津 隆	薬学部学習支援におけるチューターおよびメンター制度の導入
11	大教センター	津田 将行	キャリア教育科目の発展的改善に資する基礎的研究と教材開発(試作)について
12	大教センター	Warren Tang	SSP(7文型)理解に基づく新しい英語教育方法の開発 — G L L A S S と M I L E S による福山大学型英語学修システム構築のために —
13	大教センター	Jason Lowes	福山大学型英語教育における e-learning の活用

2. 学生の参加する社会連携活動に対する補助金

No.	申請代表者		研究テーマ
	学 科	氏 名	
14	メディア	阿部 純	松永型！ジェンダー研究会の開催と発信メディアの批判的検討
15	メディア	渡辺 浩司	3次元コンピュータグラフィックスによる松永・軈の浦ストーリー トビュー制作
16	スマートシステム	伍賀 正典	レスコンシーズジャンボリー in KOBE でのレスキューロボット コンテストシーズ福山版の実施
17	建築	佐藤 圭一	「地域遺産」の保全と活用による地域デザインの可能性追求

N0の1, 2はプロジェクトによる実践、氏名欄の◎印はプロジェクトリーダー



発表と討論の様子

今回は、全学教授会とは連動しない日時の開催となりましたが、79名の教員が参加して活発な討論や意見交換が行われました。また、学生の参加もあり、教員が行っている教育開発に対する学生の関心の高さも垣間見えました。

今回のFD研修が、それぞれの学部・学科の教育改善に反映されることを期待しています。

(記：田村 豊)